

# 2020年度事業報告及び会計報告

社会福祉法人八千代翼友福祉会

## I. 事業報告

はじめに

2020年度は、「コロナ禍」により「普通の生活」がひっくり返されてしまった年でした。法人においては、旧「NPO 法人あごら with 八千代市手をつなぐ親の会」からの事業移譲を受け運営を始めましたが、その中のとりわけ放課後等デイサービス部門は、その初っ端から「『コロナ』による全国一斉休校」により大きな荒波を浴びることとなりました。他の部門も様々な活動制約を受けることとなりましたが、利用者・職員・ご家族の皆様などのご協力によりなんとか乗り切ることができました。

そして、(今のところ) 一人の感染者も出さずに済んだのは有難いことで、関係者も含めたご協力のお陰と感謝しております。

また、経営的な面でも様々な施策により損失を出さずに済みました。

「コロナ関係」以外においても報告すべき事柄がいくつかありました。

- ①「社会福祉充実計画」に基づき、友愛みどり園にエレベーター、防災倉庫等を増設・設置し、また修繕計画に基づいた修繕を実施。
- ②他法人(会社)設置のグループホームに友愛みどり園利用者4人が入所(1人は友愛みどり園退所)。切実なニーズがあることを再確認。
- ③今後の事業展開を視野に、正規職員9人を採用(旧あごら職員14人を合わせると23人)。

これらの内容は、20周年を迎える当法人の課題を象徴しているように思えます。

つまり、建物等の「老朽化」・防災対策強化への対応の必要性が増してきたこと、現利用者・ご家族の高齢化が着々と進んでいること、また、会社等の障害福祉サービスへの進出により、社会福祉法人の役割の明確化が迫られていることなどです。

刻々と変わる社会情勢ですが(「コロナ」のように予測できないことも起こりますし)、柔軟に対応しながらも、今後とも基本姿勢(「八千代市」「重度障害」を中心に)には頑固にこだわりたいと思います。

### 1. 中期計画の進捗状況等

中期計画そのものについては(とりわけ整備計画)については、「職員確保」ができないため手を付けられない状況は続いていました。

その「かわり」というわけではありませんが、社会福祉充実計画に基づいた事業を行わなければならないとなり、上記のようにエレベーター等の整備を行いました。

今後も、中期計画という自主的なものでなく、いわば「強制的に」事業を実施しなければならなくなるのが予想されます。

このため、早期に将来構想を立てていく必要が生じており、別紙の通り中期計画を改訂

しました。

## 2. 利用者の状況及び運営（実践内容については別冊にて報告）

### 友愛みどり園

#### (1) 年齢別構成

年齢	18～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上
男性	1	2	5	5	7	8	4
女性	3	1	4	5	6	2	3
合計	4	3	9	10	15	10	7

平均年齢 男性 40.9 歳 女性 39.0 歳 平均 40.1 歳

#### (2) 療育手帳別構成

	B2	B1	A2	A1	Ⓐ1	Ⓐ2
男性	0	1	0	3	16	12
女性	0	3	1	5	6	9
合計	0	4	1	8	22	21

内てんかん 22名(男12名 女10名)

身体障害者手帳1種 1級所持 3名 2級所持 5名 3級所持 2名

#### (3) 障害支援区分

区分	6	5	4	3	2
男性	21	7	4	0	0
女性	17	5	2	0	0
合計	38	12	6	0	0

#### (4) 居住地

・八千代市 55名	・習志野市 1名
・船橋市 1名	

利用率は 93.3% でした。

支援内容については、別冊「事業報告」で報告いたします。

作業収入は 1,064,753 円でした。「コロナ」の影響で大きな減収となりました。

## きざし

### (1)年齢別構成

	19～24	25～29
男性	1	6
女性	2	1
合計	3	7

### (2)療育手帳別構成

	B2	B1	A2	A1	Ⓐ1	Ⓐ2
男性	0	0	0	4	3	0
女性	0	0	0	1	1	1
合計	0	0	0	5	4	1

### (3)障害支援区分

	6	5	4	3	2	計
男性	6	0	1	0	0	7
女性	1	1	1	0	0	3
合計	7	1	2	0	0	10

### (4)居住地

八千代市在住	9名
佐倉市在住	1名

利用率は、98.6%でした。

- ・作業収入は、328,730円 で 一人当たり 19,000 の「給料」を支払いました。

## ふくろう

常勤職員 3名体制（他に非常勤職員）

- ・移動支援事業

年間利用件数 170 件。

- ・行動援護事業

サービス提供件数 629 件。

「コロナ」の影響をどの事業よりも受けた事業と言えるかもしれません。感染の危険性だけでなく「マスク警察」についても考慮せざるを得ず、行き先が限定されました。その中でも昨年度並みの実績を上げることができました。

## ケアホームもやい

### ①365日に対して

第1もやい	第2もやい	ゆい	第1綽	第2綽
97.9 (%)	94.5 (%)	82.7 (%)	84.5 (%)	81.0 (%)

週末は自宅で過ごす方がいるため、個々によって利用予定日数は異なります。  
 予定された「帰宅」を除くと、各住居の平均利用率は95%程度となります。

### ②年齢別構成

	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	平均年齢
男性	0	2	4	4	1	3	0	0	46
女性	1	2	2	1	1	1	0	1	46.2

全体平均年齢 46.1

(2021年3月20日現在)

### ③障害支援区分

	6	5	4	平均	全体平均
男性	11	2	1	5.7	5.7
女性	7	2	0	5.7	

小数点以下第2位四捨五入

### ④重度支援対象者

男性	11
女性	6

## つむぎ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
成人：計画作成	4	2	1	3	4	1	5	7	6	1	9	5	48
成人：モニタリング	29	29	21	29	28	19	28	23	22	26	30	25	309
児童：計画作成	0	1	0	1	3	2	1	0	3	2	0	1	14
児童：モニタリング	1	4	2	0	1	2	3	2	2	2	2	1	22
合計(名)	34	36	24	33	36	24	37	32	33	31	41	32	393

あごら

① 出席率 (%)

2021年3月31日現在

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
70.1	87.3	92.2	88.8	89.8	87.8	86.7	90.2	88.7	86.3	92.3	89.4	87.4

延べ利用者人数 2385名

② 利用状況

(1) 学年別構成

2021年3月31日現在

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男性	1	4	2	3	7	3
女性	0	0	0	0	1	0
合計	1	4	2	3	8	3

(2) 療育手帳別構成

療育手帳		B2	B1	A2	A1	Ⓐ
	男性	2	4	1	6	5
	女性	0	0	0	0	0
	合計	2	4	1	6	5

内てんかん 4名 (男性3名 女性1名)

身体障害者手帳1種1級所持者 3名

精神障害者保健福祉手帳3級 1名

療育手帳未所持者 1名

(3) 放課後等デイサービス指標該当

	該当あり	該当なし	計
男性	11	9	20
女性	1	0	1
合計	12	9	21

ピータス

① 利用率 (%)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用率	58	101	91	91	89	77	90	92	99	96	98	92

② 学年別構成 (人)

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
男	6	3	3	0	0	3
女	0	2	1	1	0	1
計	6	4	4	1	0	4

③

療育手帳別構成 (人)

療育手帳		B2	B1	A2	A1	㊤
	男性	2	2	0	3	8
	女性	0	1	0	3	1
	合計	2	3	0	6	9

内 てんかん該当者 無し  
 身体障害者手帳2級所持者 1名  
 身体障害者手帳4級所持者 1名

④ 放課後等デイサービス指標該当 (人)

	該当あり	該当なし	計
男性	8	7	15
女性	1	4	5
合計	9	11	20

### 3. 職員の状況と資質の向上

退職職員の補充、育休対応等で4月だけでなく年間を通して常勤職員を採用しました  
その他内容充実のため2名の非常勤職員を採用しました。

- ・ **新規採用職員** 常勤職員 7人  
非常勤職員 2人

- ・ **処遇改善** 処遇改善特別加算により常勤換算1人あたり492,000円（特定処遇改善含む）の一時金を支給しました。

- ・ **資格**  
3月31日現在の資格取得状況（含非常勤職員）

社会福祉士	7人
准看護師	1人
介護福祉士	8人
保育士	12人
PT	2人
精神保健福祉士	1人

- ・ **研修**  
(OJT)

移譲による事業所の増加に伴い、「事業所間交流研修」を実施した他、初めて「階層別研修」を行いました。

キャリアアップの役割を果たすとともに、法人の一体感を醸成する機会にもなり、今後とも継続していく必要性を感じました。

また、各事業所での研修も計画的に実施されました。

(Off JT) コロナ禍でオンラインが主でしたが、次のような外部研修に参加しました。

- ・「障害者虐待防止、権利擁護管理者研修」・「障害者虐待防止、権利擁護マネージャー研修」・「強度行動障害支援者養成研修（基礎）（実践）」・「相談支援従事者研修」・社会福祉施設における食中毒・感染症対策研修会

- ・ **市、他団体への職員派遣**

派遣先	人数
市 自立支援協議会委員	1人
習志野圏域障害者グループホーム等 連絡協議会委員	1人
手をつなぐ親の会サポーター（広報）	1人

#### 4. 施設整備等

- ・友愛みどり園 エレベーター設置等増設工事（社会福祉充実計画）
- ・友愛みどり園 塗装等保守工事
- ・友愛みどり園 園庭整備 門扉取り換え
- ・友愛みどり園 女子トイレ改修
- ・車両購入 つむぎ 友愛みどり園
- ・印刷輪転機購入

#### 5. 権利擁護・虐待防止

- ・月一回権利擁護・虐待防止委員会を開催、検討
- ・日常のミーティング等で「市民として」の利用者の権利をどのように保障していくか、という検討を行ない、また毎月の職員会議で「ひやりはっと」という視点から「安全」について検討してきました。
- ・「障害者虐待防止・権利擁護マネージャー研修」受講者がその内容を全職員に伝達するようにしました。
- ・「虐待の疑い」という位置づけではないものの、利用者のアザや傷のチェックとその原因の究明を徹底しました。

#### 6. 地域貢献活動

「今後の社会福祉法人」に求められる役割ですが、次のような活動を行いました。

- ・市の「里親制度」での環境美化活動
- ・市の委託業者の紹介で、新たに公園清掃ボランティアを始めました。
- ・地域サークル、団体への施設利用提供
- ・専門学校、大学生実習受入れ
- ・特別支援学校生徒実習受入れ

#### 7. 法人運営（理事会・評議員会等）

- ・理事会、評議員会

評議員会			理事会		
回	開催日	内容	回	開催日	内容
			1	6/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度事業及び会計報告</li> <li>・定款の変更について</li> <li>・理事の増員について</li> <li>・定時評議員会開催について</li> </ul>
1	6/18 (決議があったものとみなされた日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度事業及び会計報告</li> <li>・定款変更について</li> <li>・理事1名の増員について</li> </ul> <p>(書面決議)</p>			



			2	7/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉充実計画について</li> <li>・職員・サポーターへの感謝金の支給について</li> <li>・第2回評議員会の開催について</li> </ul>
2	8/22	・社会福祉充実計画について			
			3	9/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補正予算について</li> <li>・社会福祉充実計画に係る工事等の施工業者の選定及び予定価格の決定について</li> </ul>
			4	11/4	・友愛みどり園増築・外部改修工事契約について
			5	3/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度事業及び会計報告</li> <li>・中期計画の改定について</li> </ul>

- ・指導監査（法人）、  
ありませんでした。